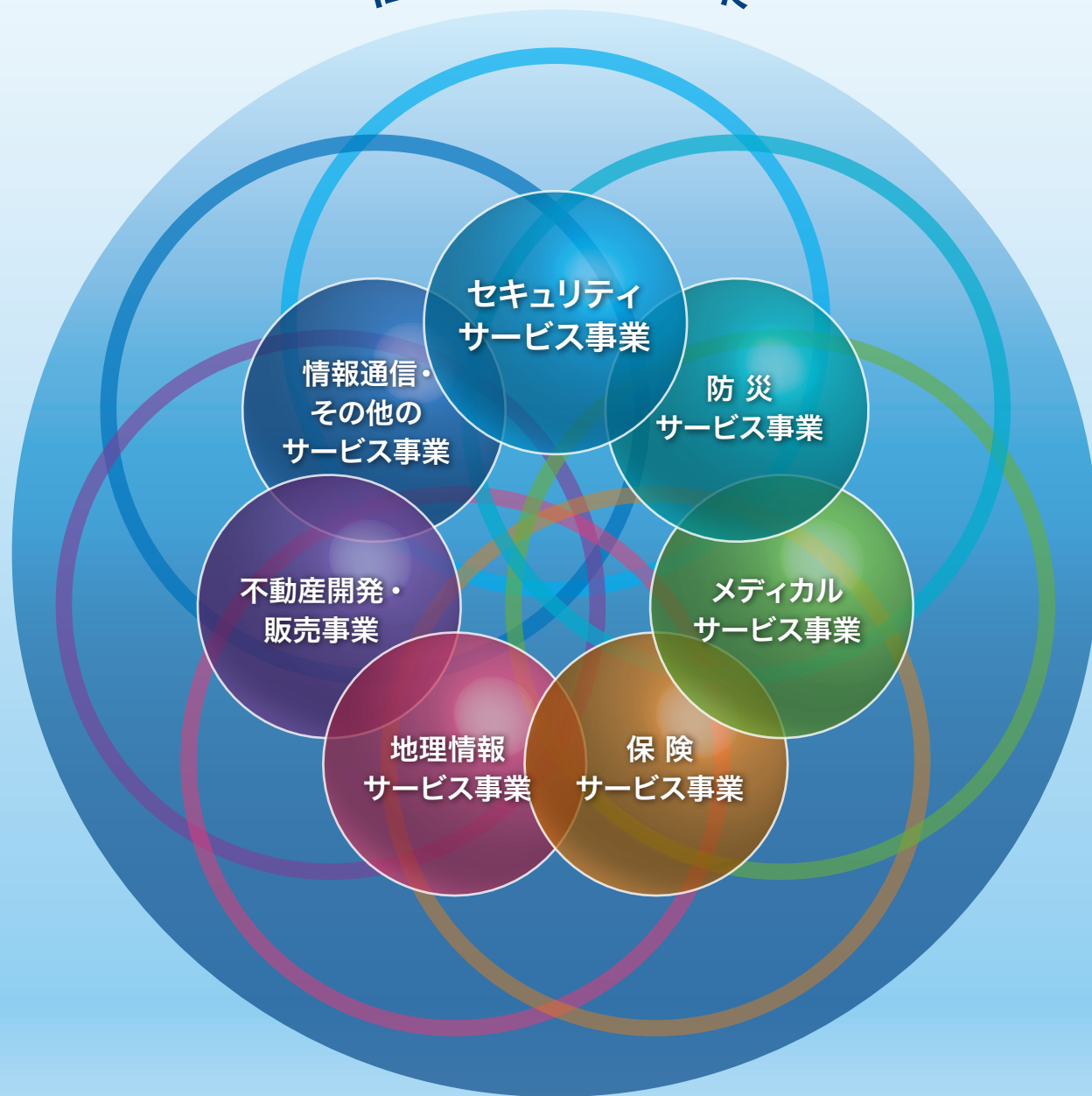


## 社会システム産業



### 「社会システム産業」の構築をめざして

「社会システム産業」とは、社会で暮らすうえで、より「安全・安心」で、「快適・便利」なシステムやサービスを創造し、それらを統合・融合させ、社会システムとして提供するものです。セコムは、「社会システム産業」の構築のために、7つの事業セグメントのサービスを複合的に組み合わせたセコムならではのシステムやサービスの開発・提供に取り組んでいます。それにより、「いつでも、どこでも、誰もが「安全・安心」に暮らせる社会」を実現し、セコムのさまざまなサービスが社会に浸透することで、「気がついたらセコム」と言われるような企業グループをめざしています。

セコムは2010年に“ALL SECOM”を宣言しました。その目的は、社員が情報や目標を共有し各事業の連携を深め、グループの総合力を高めながら、さらなる成長をめざすことにあります。

### 「セコムの理念」を実践し、“ALL SECOM”でお客様や社会の期待に応える

「社業を通じて社会に貢献する」という企業目標のもと、「社会システム産業」の構築をめざしてセコムの全社員が実践しているものに「セコムの理念」があります。その代表的なものには、進歩に対する意欲を持ち、現状を打破することで独創的なシステムやサービスを創出する「現状打破の精神」、セコムにとってではなく社会にとって正しいか、公平であるかを判断基準にする「正しさの追求」があります。この理念に基づいた事業活動が、セコムの成長・発展の大きな原動力となっています。

セコムの提供するサービスが徐々に普及していくに伴い、セコムに寄せられる社会やお客様からの期待は高まっています。その期待に応えるべく、セコムの全社員は、“ALL SECOM”を推進し、社会のニーズを的確に捉えながら「安全・安心」で「快適・便利」なサービスを提供する、社会のお役に立てる企業グループになることをめざしていきます。